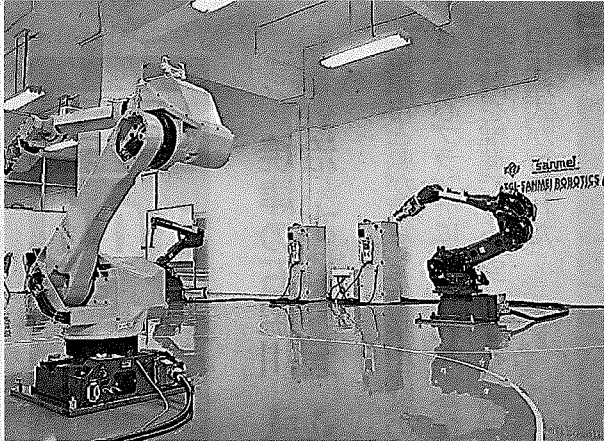


# タイに技術者養成学校

## 三明機工 企業のF A支援

ダイカストマシンなど産業用設備周辺の自動化システム構築・販売の三明機工（静岡市清水区、久保田和雄社長）が23日、タイに技術者育成の「ロボットアカデミー」を開校する。人件費が上昇しているタイで、主に日系企業の工場自動化（F A）をサポートする。



開校が近付いた三明機工のロボットアカデミー  
—タイ・チョンブリ県のアマタナコン工業団地

タイ工業自などと連携し、同国チョンブリ県のアマタナコン工業団地にある職業訓練大 学校T G I内にアカデミーを開く。産業用ロボットを教材に、日系のダイカスト企業から募った技術者に自動化システムの維持・運用のノウハウを伝授する。初年度は指導者の育成に重点を置く。海外各国から製造業が進出するタイは、最も強い要請があったと

低賃金引き上げと労働者不足によって人件費の上昇が続いている。工場の自動化は各企業の懸案だが、自動化システムを運用できるオペレーターが不足しているのが実情という。

三明機工は2011年6月、タイの同工業団地内に自動化システム構築・販売の現地法人を設立。アカデミー開校はタイ工業省からも強い要請があったと

いう。久保田社長はタイ人のオペレーターとシステム構築能力があるエンジニアの養成を通し、日系企業の力になりたい」と話した。

